SOBA スクール 利用マニュアル 【監視者用】

株式会社 SOBA エデュケーション

第 3.0 版

2020/4/20

Copyright ${\rm @\ SOBA\ EDUCATION\ Co.Ltd.},$ All Rights Reserved.

1.はじめに	3
2. ご用意いただくもの	3
3.SOBA スクールにログインする	4
4.授業をモニタリングする	8
5.SOBA スクール システム要件1	14

【商標または登録商標】

- Microsoft、Windows は米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・ Intel、Intel Corei3, i7 は Intel Corporation の登録商標です。
- Google、Google Chrome はGoogle LLC の商標または登録商標です。Google Inc.の登録商標です。
- その他記載されている商品名、会社名は各社の登録商標、または商標です。

1 はじめに

SOBA スクール では、管理者/先生/生徒/監視者、4 種類のアカウントがあります。アカウントの種類によって操作権限や画面構成等が異なります。本マニュアルは【監視者用】のマニュアルになります。

2 ご用意いただくもの

SOBA スクールで授業をモニタリングする場合は、ヘッドセット(マイク、スピーカー)が必要です。 必要に応じてペンタブレットをご利用ください。







ペンタブレット

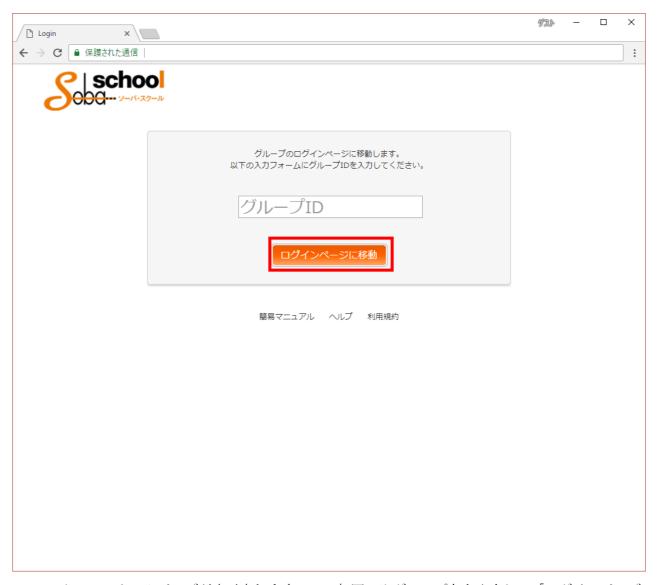
*使わない場合は不要

SOBA スクールで授業を開始する前に、PC に機材を接続します (ドライバのインストールが必要な機材については、事前にインストールをしておきます)。

3 SOBA スクールにログインする

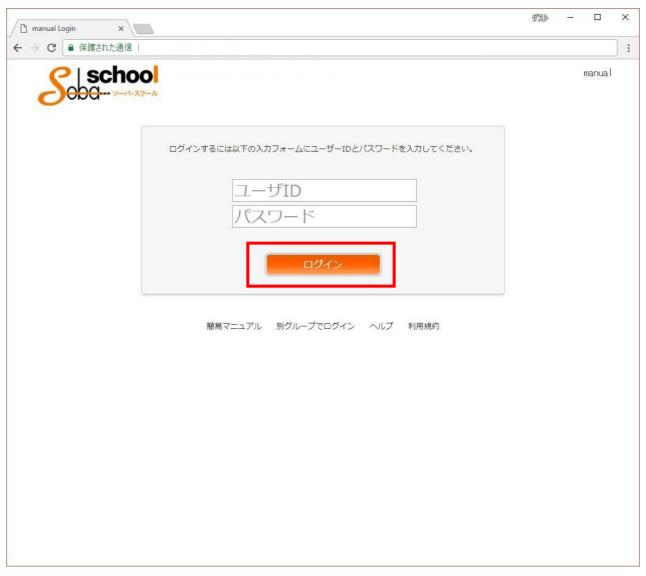


ブラウザで https://school.soba-education.com/ にアクセスします。



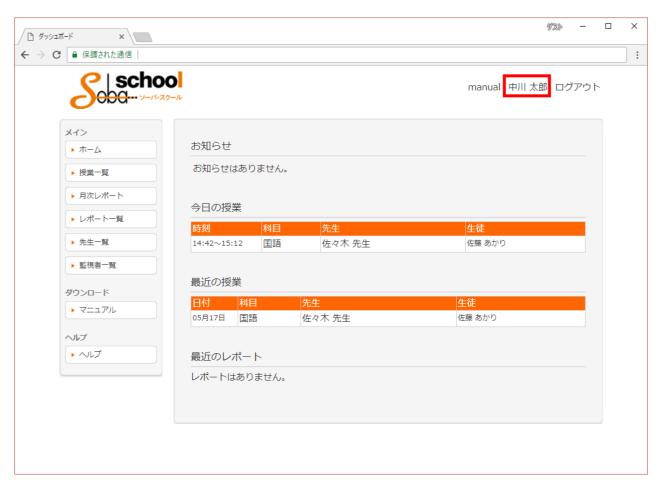
SOBA スクールのホームページが表示されますので、初回のみグループ名を入力して「ログインページ に移動」ボタンをクリックします。

※この画面は初回のみで二回目以降は表示されなくなります。



次にユーザID とパスワードの入力画面が表示されます。

監視者アカウントのユーザ ID とパスワードを入力して「ログイン」ボタンをクリックします。



ログインに成功すると、ホーム画面が表示されます。

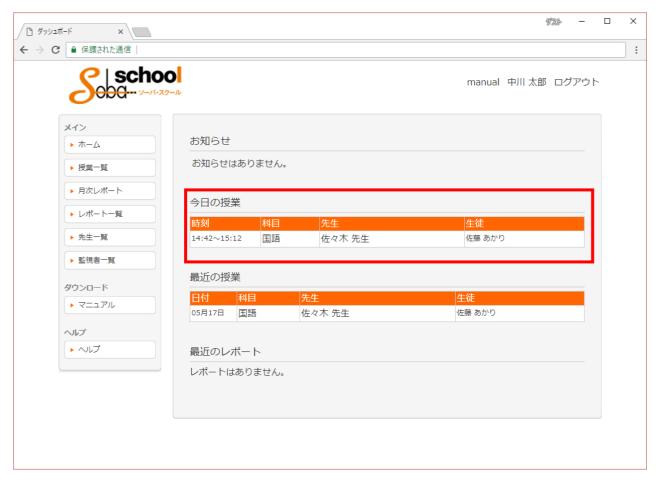
ログイン中にパスワードを変更する場合は、画面右上のアカウント名をクリックします。



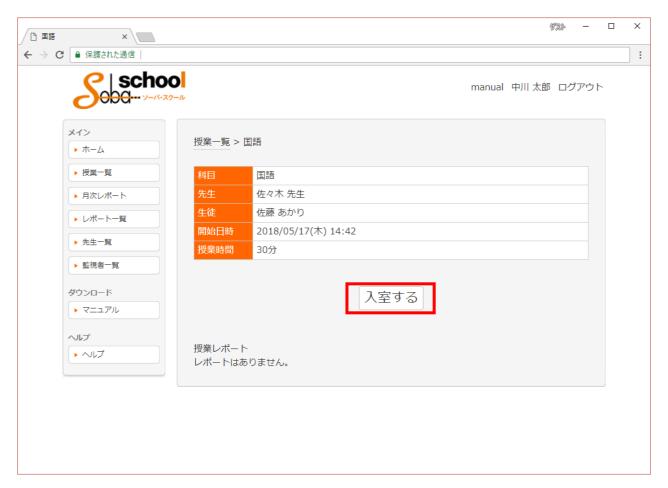
4 授業をモニタリングする

授業をモニタリングする場合は、あらかじめ管理者により授業を作成しておく必要があります。授業 の作成方法は、管理者用マニュアルを参照してください。

ログインした日に授業がある場合は、ログイン後のホーム画面の「今日の授業」に授業の一覧が表示されます。



「今日の授業」から該当する授業を選択します。



授業内容を確認し、「入室する」ボタンをクリックします。

授業画面全体



授業画面の各部分の操作方法を以下に説明します。

5 次次円	シストアルムとの「CDUグロスケ。
① 先生の映像	先生の映像が表示されます。先生の音量調節ができます。
② 生徒の映像	生徒の映像が表示されます。生徒の音量を個別に調節できます。
	複数人の場合:監視者側からは複数人の時は下に並んで表示されます。
	※ 監視者は自分の映像は表示されません。
③ ホワイトボー	ホワイトボードは、先生と生徒が個別に持つことができます。
ドタブの選	上記画面では「佐々木先生」「佐藤あかり」タブがそれぞれのホワイトボードとなりま
択	す。
	※ 監視者はホワイトボードを持つことができません。※ 先生/生徒共に表示されている全てのホワイトボードに対して閲覧と書き込みは可能です。
	※ 監視者は授業に参加している全生徒が表示されます。
④ 画面共有夕	先生側でBOARD@白板家を使用するとき板書を表示する画面です。
ブの選択	
⑤ ホワイトボー	ホワイトボードのツールバーのアイコンをクリックすることで以下機能が使用でき
ドのツール	ます。
	[アップロード]
	PC 内に保存したファイルを指定して、その内容をホワイトボードに表示(アップ

ロード) することができます。

アップロードが可能なファイル形式は、jpg, png, gif, bmp, pdf, docx,xlsx です。ア ップロードが可能なファイルサイズは、1MB までです。



[ダウンロード]

ホワイトボードの表示内容を、png ファイルに変換して PC 内に保存 (ダウンロー ド) します。ファイル名は「page-X.png」の形式(X は指定したホワイトボードの ページ番号)で保存しますので、必要に応じて保存後にファイル名を変更してくだ さい。

[白紙]

ホワイトボードの表示内容を消して白紙にします。



$[\sim \sim]$

フリーハンドでホワイトボード上に書き込みが行えます。









線の太さを変更します。クリックするごとに[中]→[太]→[細]に変わります。













線の色を変更します。クリックするごとに[黒] \rightarrow [赤] \rightarrow [黄] \rightarrow [青] \rightarrow [緑]に変わります



[消しゴム]

ドラックで選択した範囲に描写されている線を消すことができます。



[ポインタ表示]

カーソルが赤丸のポインタ表示に変わります。

⑥ ホワイトボ ードの操作



最初のページに移動します。



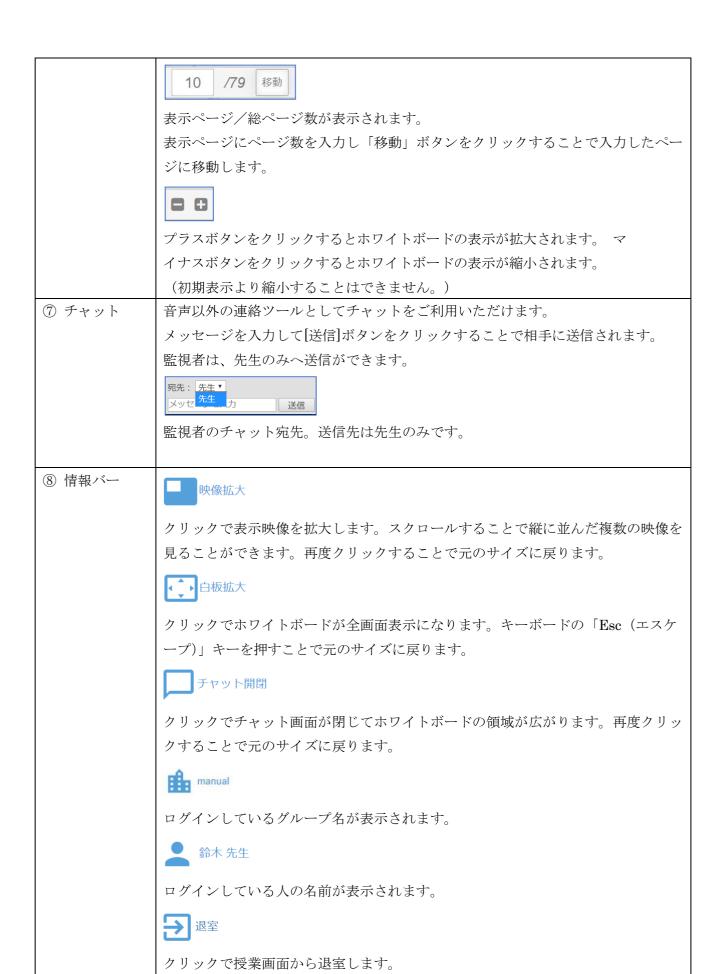
前のページに移動します。



次のページに移動します。



最後のページに移動します。



映像操作補足

1



パソコンに接続したカメラを使用して、先生および生徒の映像を映して対面して授業を行います。先 生のカメラ画像が一番上に表示され、その下に生徒のカメラ画像が表示されます。

また、映像をダブルクリックすることでパソコンのディスプレイ全体表示になります。キーボードの「Esc (エスケープ)」キーを押すことで元に戻ります。

相手の音声を操作します。

[mute]ボタンをクリックするとスライドバーのボタンが一番下に移動し音量ゼロ (Vol: 0) となり音声を停止します。

スライドバーのボタンを上に移動することで音量が大きくなります。 一番上に移動すると最大音量 (Vol:10) となります。



5 SOBA スクール システム要件

項目	推奨動作環境
os	Windows 7 / 8.1 / 10
СРИ	Core i3 相当以上 ※先生で 5 名以上の生徒と接続する場合は、Core i7 3GHz 相当以上
メモリ	8GB 以上 ※先生は 16GB 以上
ブラウザ	Google Chrome 最新版(必須)
通信環境	光回線有線接続(下り 30Mbps 以上)
周辺機器	

【備考】

本表は快適にご利用いただくための目安であり、100%の動作を保証するものではありません。 インターネットを利用したベストエフォート型のサービスですので、個々の通信環境や使用機器環境によっては、通信品質 が悪く正常ご利用いただけないケースもあります。

※ マイクロソフト社が提供するOS「Windows XP」ならびに「Windows Vista」につきましては、サポート対象外となります。